

9月7日

二上山（雄岳・雌岳）

木元 隆司

山名	二上山（雄岳・雌岳）	山行名	9月例会			
ルート	上ノ太子駅→竹内街道→ろくわたりの道→馬の背→雄岳→馬の背→雌岳→当麻寺駅					
山行日	2019年9月7日（土）	天候	晴れ			
参加者	リーダー：木元 男性：竹原（順）、西川（榮）	サブリーダー：竹原（絹） 女性：上杉、倉光、和田	合計：7名			
ルート概略図	コースタイム					
	地名	時：分	地名	時：分		
	上ノ太子駅	集	馬の背	着	12：47	
		発		8：50	発	12：52
	道の駅 近つ飛鳥の 里・太子	着	9：42	雌岳	着	13：00
		発	9：50		発	13：17
	展望広場 （昼食）	着	11：28	祐泉寺	着	13：53
		発	12：05		発	14：00
	馬の背	着	12：08	当麻寺駅	着	15：00
		発	12：20		発	
	雄岳	着	12：31		着	
		発	12：36		発	
	山行報告					
	<p>初めてのCL。参加人数と天気を心配していたが、7名の参加となり、天気も晴れて、ほっとする。ただ、8月の終わりに一時和らいだ暑さがぶり返し、猛暑の中の山行となる。</p> <p>上ノ太子駅から日本最古の国道「竹内街道」を通り、二上山を目指す。竹内街道の街並みは、落ち着いた雰囲気があり、どこかノスタルジーを感じる。しかし、それにしても日差しが強い。休憩しようにも日陰がない。「ろくわたりの道」から山道となる。「ろくわたり」って何？と聞かれるもわからず。後で調べたところ、「ろく」とは鹿のことらしい。低山ハイキングと思いきや、意外に急な階段や坂が多くあり、しんどい。大阪側の見晴らしのいい広場で昼食をとり、まずは雄岳、続いて雌岳に登る。雌岳では奈良側の見晴らしがいい。大和三山がよく見える。金剛山、大和葛城山を見ながら下山。祐泉寺、當麻寺を経て、終点の当麻寺駅に全員無事到着。</p> <p>下見で道を迷った甲斐があって、本番では道迷いもなく、予定どおりのコースを歩いて、全員無事下山できたので、CLとしての最低限の役目は果たせたと思うが、先頭で後ろのメンバーへの気配りが足りなかったかなとも思う。今後、改めていきたい。</p> <p>休憩時間を除くと約5時間の歩行、暑い中、みなさんお疲れ様でした。おかげ様で、初めてのCLを何とか務めることができました。ありがとうございました。</p>					
ヒヤリハット なし						



雌岳山頂にて

和田 千恵

9月になってもギラギラ暑い上太子町駅から竹内街道、実は腰が少し痛かったため内心ひどくなら困ったな！と思いつつ緩やかな坂道を歩き始めました。炎天下のアスファルトはなだらかとはいえ日照りに負けそうになりましたが、古い街並みに入ると伝統的な特徴的な屋根の美しさに癒され、やっと日陰の山道に入るところには、腰がだんだん良くなりほっとしたものでした。

昼食時、大阪平野と明石海峡まで見える広場では、癌について滔々と語るおじさんの横でそれに聞き入る女性、夫が癌とのことで藁にもすがる思い？で熱心に聞いていらっしやいました。それを聞いている私も、勉強に？なりました？!

雄岳まで往復して雌岳では天香具山・畝傍山・耳成山の素晴らしい眺めを堪能して当麻寺に下りて来た時のビールの冷たさは得も言われぬものでした。